

にじ

Vol.51
令和2年2月発行号
ご自由にお持ち下さい

地域医療のかけはしと
なることを願って



なでしこ保育園通信

12月21日(土)
クリスマス
クッキング

親子でクリスマスケーキをつくりました。給食室手作りのスポンジケーキに生クリームや果物をトッピングし、各家庭個性豊かなケーキが出来上がりました。作っている最中にこっそりつまみ食いをする子がいたり、生クリームが顔についている子がいたり... (笑) 笑いあいの楽しいクッキングになりました。クッキング後には園長サンタクロースが登場! プレゼントをもらって大興奮の子どもたちでした。



Contents

- P2 嵯山院長就任あいさつ
- P3~4 小児科
- P5 甕島診療・特殊資格看護師
- P6 ピアサポーター研修会
消火器競技大会・新任 Dr. 紹介
- P7 連携医療機関紹介
- P8 診療日程案内



表紙：愛宕ビスタパーク(撮影地 薩摩川内市入来町)

蘭牟田池を囲む中のひとつ愛宕山頂上付近にある緑地公園の愛宕ビスタパークは、春は菜の花、秋はコスモスが咲き、入来町を下界に見下ろす絶景の高台です。パラグライダーの発着基地でもあり、断崖絶壁からのテイクオフは驚きです。



社会福祉法人
恩賜財団 **済生会川内病院**

保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献



済生会川内病院 院長
さき やま とし お
す 山 敏 男

1989年鹿児島大学医学部卒、同大学第二内科入局。1994年～1997年京都大学医学部分子生物学(本庶佑教授)研究員。2006年鹿児島大学消化器疾患・生活習慣病学助手。2006年～2008年シカゴ大学医学部消化器科(Eugene B. Chang教授)研究員。2009年鹿児島大学光学医療診療部講師。2011年同准教授。2012年出水総合医療センター副院長。2016年済生会川内病院副院長。2019年11月より現職。

令和元年(2019年)11月1日付けで青崎眞一郎前院長の後任として病院長を拝命いたしました。戦後間もない頃から、北薩地区の中核病院として地域の医療を支えてきた病院の院長を務めることとなり、重責に身の引き締まる思いであります。

当院は昭和23年(1948年)11月に内科・小児科の1床の診療所として誕生し、昭和41年(1966年)に現在の地に新築移転、平成8年(1996年)には現在の新病院が完成しました。平成30年(2018年)に開院70周年を迎えております。地域の急性期病院として救急医療の充実を図るとともに、地域の医療機関と密接な連携をとりなが

ら、がん医療、小児周産期医療、災害・被ばく医療、へき地医療に力を注いでまいりました。平成20年(2008年)に地域がん診療連携拠点病院に指定され、地域における専門的ながん医療、相談支援情報の提供を担い、様々ながん専門スタッフを揃え、がん相談支援センターを設置しています。平成21年(2009年)には地域周産期母子医療センターに指定され、深刻な地方における産婦人科医師不足の中で、周産期救急医療に対応できる体制を構築してまいりました。24時間365日体制で産科医師・小児科医師が待機しており、麻酔科、小児外科、外科、内科の医師・スタッフが緊密な連携をとるこ

とにより、安心して子供を産み育てられる地域づくりに貢献しています。また、当院は、災害拠点病院として災害対策にも積極的に取り組んできました。DMAT(災害派遣医療チーム)を2チーム有し、定期的な大規模災害訓練に加え、原子力発電所内の被ばく事故に備えた訓練も行っています。さらに、平成14年(2002年)にはへき地医療拠点病院を取得し、地域診療所への訪問診療を行ってきました。現在は甕島手打診療所へ定期的に代診医を派遣しています。

人々のために施薬救療し、済生の道を弘めるように」との済生勅語に添えてお手元金を下賜され、これをもとに恩賜財団済生会が創立されました。当院でもこの精神を受け継ぎ、無料・低額診療事業を行っています。さらに更生保護施設や障がい者施設へも支援を行うなど福祉事業にも積極的に取り組んでいます。

当院の理念は「私たちは、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します」です。当院はこれからも「済生の心」をもって地域のみなさまに最善の医療を提供してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

済生会の原点は、明治44年(1911年)2月11日に明治天皇がおつくりになられた「済生勅語」です。「恵まれない



小児科

Pediatrics

のご紹介

済生会川内病院 小児科部長
摺 木 伸 隆
SURUKI NOBUTAKA

済生会川内病院小児科は2018年7月から小児科医は1名増員となり、非常勤1名、常勤3名の4人体制で診療にあたっています。

薩摩川内市だけでなく、隣接するいちき串木野市、阿久根市、時間外診療においては出水市も含めた川薩小児医療における第2次医療（入院を要する医療）機関の要としての役割を果たしております。

当科の外来ですが一般外来、予防接種以外にも専門的な検査・治療が必要な病気の子どもたちのための専門外来を開設しております。

○発達外来（水曜日午後）



発達障害やてんかんなどの診断や検査を行います。診察は週1回ですが、検査のための脳波検査やMRIなどの画像検査は随時受け付けております。

○アレルギー外来（木曜日）



気管支喘息、アトピー性皮膚炎などに加え、近年お問い合わせの多い食物アレルギーの診断を行っています。経口負荷試験にも対応しております。

○内分泌外来（第1水曜日午後）



糖尿病、甲状腺疾患、低身長などの評価、検査を行います。開設は月1回ですので一般外来で診察して必要に応じてご案内する形になります。

○循環器外来（金曜日午後）

健診での心雑音精査や先天性心疾患、川崎病後の心血管経過観察を行います。

D o c t o r ' s e y e

	月	火	水	木	金	土
一般外来 8～11時 受付	○	○	○	再診のみ	○	○
専門外来			発達外来 14～15時受付	アレルギー外来 8～11時受付	循環器外来 13～14時受付	
予防接種 11～12時 14～15時 受付	○	○	○		○	
その他	1か月健診 1才児健診 13～14時受付					

外科疾患は当院の小児外科、泌尿器科に、その他皮膚科、眼科、川内市医師会立市民病院脳外科、リハビリテーション科にも患者さんを紹介させて頂くこともございます。何科を受診したらいいかわかれた場合は、まず小児科にご相談ください。小児科で判断し、必要があれば小児科から他科へご紹介致します。

重症の先天性心臓病、血液腫瘍、膠原病、重症脳炎・脳症などの患者さんの初期の管理、治療は第3次医療機関である鹿児島大学附属病院小児科、鹿児島市立病院小児科にお願いしています。

当科では新生児医療も行っています。県内で産科と小児科が併設されている医療機関は鹿児島市外では奄美大島・鹿屋・川内の3ヶ所のみです。当院産科だけでなく、薩摩川内市や出水市の開業産科医で出生した新生児の受け入れも24時間体制で行っております。ただし管理が困難な重症新生児は、鹿児島市立病院周産期センターに搬送し、治療をお願いしています。

今後とも川薩地区の医療機関と連携

をとりながら川薩地区のこどもたちのために質の高い医療を行いたいと思っています。よろしくお願い致します。



こしき しま

甌島の手打診療所へ 代診業務に行ってきました。

消化器内科部長 兼 医局長 **田口 宏樹**
たぐち ひろき



Dr. コトー診療所のモデルとなった、薩摩川内市下甌手打診療所。ここには、常勤医師が1人しかいません。医師が島外で用事があるときは、当院に代診医派遣を要請いただくことがあります。今回、12月20日から2泊3日の予定で代診業務に行ってきました。

手打診療所は島内唯一の有床診療所であり、科を問わずあらゆる患者さんの外来と入院診療を行わなければなりません。多くは高血圧、脂質異常症、糖尿病、骨粗鬆症、変形性関節症などの慢性疾患を持った高齢患者さんであり、日中はのんびりとした雰囲気の中での外来診療でした。しかし、夜間に隣町の鹿島診療所医師より1歳女児の単径ヘルニア陥頓について相談を受け、腸管壊死を来す可能性もあり、自衛隊ヘリにより鹿児島市内の専門病院に搬送していただきました。幸いにも大事には至らず、後日待

機的手術を行うこととなりました。帰りのフェリーが悪天候で欠航し、3泊4日へ延長となりましたが、この間に急性胆嚢炎の患者さんが来院され、入院加療を行うことができました。

ごく短期間ではありましたが、改めて地域医療の厳しさとともに、それを支援する必要性を実感した代診業務でした。



クリニカルパス認定士

看護師 **久米 智恵子**
くめ ちえこ



当院に入職して、たまたまクリニカルパス委員になったことがパスとの出会いでした。パスのことを知れば知るほど好きになり、2016年に「クリニカルパス認定士」を取得しました(2019年12月現在 鹿児島県内で一人)。認定士として院内ではパスの作成・修正や新人教育研修の担当、院外ではパス学会や教育研修へ参加し発表を行ったり、評議員として学会の運営にも関わらせて頂いたりしています。

クリニカルパスを分かりやすく表現すると「疾患に対する治療方法の標準化を目指す」ものです。患者様を担当す

る医師や看護師によって治療内容や方向性に偏りや不足がないよう、治療や検査の流れをスケジュールのように管理します。例えば手術後〇〇日目まで点滴を行います。食事は〇〇日目から開始します。といったように、患者様からみても治療の流れが分かりやすいといったメリットがあります。現在院内では医療者が使用するクリニカルパスが主になっていますが、患者様用のクリニカルパスを充実させ、不安なく安心して医療が受けられる環境を提供していくためにパス認定士として取り組んでいきたいと考えています

2019年11月24日(日)

受講生12名参加

「ピアサポーター養成講座」 当院で開催

がん相談支援センター 相談員 **そのはた 園 美** **みわ 美**

ピアサポートとは、「ピア(仲間)どうし、同じ立場の方同士が支えあうこと」を言います。

当院は、地域がん診療連携拠点病院として、がん罹患者さん・ご家族同士が互いにサポートし合うことを支援しています。この講座は、鹿児島県とNPO法人がんサポートかごしまの共催で、県内各地で開催されており、鹿児島市、奄美大島に次いで、今回こそ薩摩川内市での開催となりました。

ピアサポーターとして知ってほしい、様々な内容の講義や実習などがありました。当院からは、

外科中島三郎先生による「知っておきたい医学知識」と題した講義があり、当院がん相談支援センター相談員からは、相談窓口などの説明をしつつ、受講生の方々との交流も図りました。また、「ピアサポーター役」を交代で体験し、「聴かせてもらうこと」「お話しすること」を実践していただきました。同じ立場の方同士だから共感し合えること、お話しできることがあります。講座終了後は、県内の各患者サロンに参加され活躍されています。この講座が一人でも多くの方の前進する力につながることを祈念しております。



11月20日(水)薩摩川内市総合運動公園にて 自衛消防隊消火器競技大会 3位!

総務課長 **橋之口 秀憲**



薩摩川内市防火管理協会が主催する自衛消防隊消火器競技大会が開催されました。

当院からも本年度入職者を中心に混成の部と女子の部にそれぞれ3人1組のチームを編成し消火器競技の部門に参加しました。

市内の各事業所から選りすぐりのチームが参加する中、消火器女子の部で見事3位の成績を収めました。

新任 Dr. 紹介

新しく当院の医師となった2名をご紹介します。

外科・消化器外科

ながみね よしたか
氏名: **永峯 佳尚**

- 出身地 鹿児島市
- 前赴任地 鹿児島厚生連病院
- 趣味 ドラム・音楽鑑賞
- コメント 人生初の川内です。心機一転頑張ります!



研修医

けどういん ちひろ
氏名: **祁答院 千寛**

- 出身地 薩摩川内市
- 前赴任地 鹿児島大学病院
- 趣味 映画鑑賞

コメント 鹿児島大学病院の初期臨床研修医の祁答院と申します。3か月間という限られた期間ではありますが、地元で医師として働ける喜びを噛みしめつつ精一杯がんばります。まだまだ未熟で至らない点ばかりですが、よろしくお願いたします。



信頼と連携の輪

連携医療機関のご紹介

地域の中核病院は、地元の医療機関との緊密な連携プレーが欠かせません。そこで当院が日頃大変お世話になっております連携医療機関についてのご紹介です。

《耳鼻咽喉科》

▶中郷の杜クリニック

薩摩川内市



院長名 下園 政巳
住 所 薩摩川内市中郷4丁目249番地
電 話 0996-20-7123
診療受付時間 【月～火・木～金曜日】
〈午前〉9:00～12:00
〈午後〉14:30～18:30
【水曜・土曜日】
〈午前〉8:30～12:30
休診日 水曜日・土曜日の午後・日曜日・祝日



平成28年5月に開院した耳鼻咽喉科のクリニックです。ご縁があり薩摩川内市運動公園の上池、下池近くの自然豊かな中郷地域に開設しました。地域の人々の健康で豊かな暮らしに寄与できるような、癒しのある空間を目指す想いから中郷の杜クリニックと名付けました。小さな方からお年寄りまで患者さんがリラックスして受診していただけるように院内は木をふんだんに使い温かみのある空間の造りで小さなお子様のためのキッズスペースも完備しております。

耳鼻咽喉科専門医による耳、鼻、のどの耳鼻咽喉科全般の診療および花粉症などのアレルギー疾患の検査、治療を行っております。かぜ症状に伴った鼻、のど、耳の症状、聞こえやにおいや味覚の低下など感覚機能の低下、嚥下や発声に関する事など耳、鼻、喉に何か心配な症状を感じられたら何でもお気軽にご相談ください。皆様のお役に立てることができれば幸いです。

クリニックの場所は中郷4丁目の住宅街の中にございます。国道267号線のローソン川内中郷店の角を曲がり200メートル先の青い縦看板を目印にお越し下さい。車いすの方にも優しいバリアフリーのクリニックです。駐車場も広々と停めやすい34台分の駐車スペースがございます。

《眼科》

▶有村眼科

薩摩川内市



院長名 有村 哲
住 所 薩摩川内市御陵下町20-29
電 話 0996-29-3322
診療時間 【月・火・木・金】〈午前〉8:00～12:30
〈午後〉14:45～18:00
【水・土】〈午前〉8:30～14:00
休診日 日・祝日



<目の健康のために>

目の病気に様々な不安を感じている患者さんは少なくありません。当院では患者さんに落ち着いて治療に臨んでいただけるように、丁寧でやさしい診療を心掛けております。

<眼科専門医2名常勤体制>

大学病院で10年以上、3000件以上の白内障、網膜硝子体、黄斑領域を専門とし手術、専門外来を行ってきた院長と、小児眼科(斜視/弱視)外来、緑内障などを専門としている 副院長の2診体制です。可能な限り待ち時間を短くし、一般眼科はもちろん、専門性を分け、より細やかな診療を行ってまいります。

<日帰り手術対応・先進的な設備を導入(白内障・硝子体手術)>

当院では大学病院と同等の先進的な設備を導入し、日帰り手術に対応しております。

また、現在も非常勤講師である東邦大学医療センター大森病院、千葉、茨城の施設において手術施行、指導を行い、日進月歩の眼科医療技術を研鑽しております。

最新・最良の提供を目指し網膜・硝子体のエキスパートである中原正彰先生(宮田眼科副院長)もお迎えしております。

<丁寧で分かりやすい説明>

患者さんの不安を少しでも減らせるように、丁寧で分かりやすい説明を大切にしております。専門用語や難しい言葉は出来るだけ使わず、患者さん一人一人に合わせてしっかり説明いたします。

生まれ育った薩摩川内市の方々の目の健康のために、皆様に安心して通っていただけるような地域に根づいた眼科をスタッフ一同目指しておりますので、お気軽にご利用ください。

診察日程案内

■ は再診日です。

※4月に医師異動があります。詳細はホームページをご確認ください。

令和2年3月現在

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科 科要予約	糖尿病	宇都 正 久保 徹		宇都 正		久保 徹		宇都 正 久保 徹		宇都 正			
	消化器	田口 宏樹 坂江 貴弘		上野 雄一 畷山 敏男		青崎 眞一郎		田口 宏樹 上野 雄一					
	肝臓 (再診のみ)					非常勤医師				非常勤医師			
	循環器	福岡 嘉弘		福岡 嘉弘 網屋 俊		網屋 俊		福岡 嘉弘		網屋 俊			
	ペースメーカー (第3・4金曜)									福岡 嘉弘			
	腎臓	濱田 富志夫		出口 央晋		伊比 裕太郎		濱田 富志夫		出口 央晋			
	呼吸器	※久保田/ 本川/安田						副島 賢忠					
	血液内科										中村 大輔		
一般内科	豊留 孝史郎 伊比 裕太郎 (岩田美恵子)		再診日		岩田 美恵子 上木原 雄介		再診日		山内 拓真 坂江 貴弘 岩田 美恵子				
外科 科要予約	外科	有留 邦明 (予約紹介のみ) 手術	手術	有留 邦明 上木原 貴仁 手術	手術	手術		中島 三郎		手術			
	ストーマ外来			第1・3火曜PM 有留 邦明		第2・4水曜PM 有留 邦明							
小児外科	(一般外科手術)			池江 隆正 (13時30分-16時)	(一般外科手術)		手術		(一般外科手術)	池江 隆正 (13時30分-16時)	池江 隆正 (第2・4土曜のみ) (9時30分-11時)	休診	
整形外科 (再診のみ)							非常勤医師						
小児科	田中 主美 摺木 伸隆		摺木 伸隆		田中 主美 摺木 伸隆		摺木 伸隆		田中 主美 摺木 伸隆		田中 主美 摺木 伸隆	休診	
泌尿器科	1診 2診	手術	伏谷 俊作 坂口 大	手術	坂口 大 伏谷 俊作	手術	井手迫 俊彦 森 威慈	手術	坂口 大 井手迫 俊彦	手術			
小児泌尿器科										井手迫 俊彦 (PMのみ)	井手迫 俊彦 (第2・4土曜AM)		
産婦人科 (予約)	産科 林 久雄 婦人科 松尾 隆志	1ヶ月検診	担当医 検査	古謝 将鷹 森 まり絵	予約検査	森 まり絵 林 久雄	手術	森 まり絵 松尾 隆志	予約検査				
眼科	非常勤医師		非常勤医師	木村 勝哲		木村 勝哲		木村 勝哲					
皮膚科	坂口 郁代		手術	坂口 郁代		坂口 郁代		坂口 郁代					
放射線科	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	血管造影	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療	小野原 信一	放射線治療			
緩和ケア外来 (要予約)			田口 宏樹 (身体症状緩和) 14-16時				中島 三郎 (身体症状緩和) 14-16時		非常勤医師 (精神症状緩和) 第3金曜日 14-16時				
ペインクリニック (要予約)			西村 絵美										

- ※呼吸器内科は月曜日又は火曜日(不定期休診)と毎週木曜日の診察になります。
- ※肝臓内科・整形外科につきましては、初診の方の受付は行っておりません。
- 予約が必要な診療科・検査がございます。恐れ入りますが事前にお問い合わせ下さい。
- 担当医師は学会出張などにより不在・変更が生じることがあります。
- がんに関する相談をがん相談支援センターで行っております。(平日9時～16時)
- がん患者さんとご家族のサポートを行う緩和ケアチームがあります。
- セカンドオピニオンに関する相談を医療連携室にて行っております。(平日9時～17時)

予約・お問い合わせは
TEL (0996)23-5221 (代表) 予約電話 月～金曜日
内科:14時～17時 その他:13時～17時

理念

私達は、保健・医療・福祉を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

1. 患者様の尊厳と権利を常に尊重します。
2. 医療情報の開示と懇切な説明による開かれた医療を実現します。
3. 私達は常に研鑽し、患者様本意の、良質で安全な医療を目指します。
4. 公的の中核病院として、地域の先生方と協力し、救急医療と高度の専門医療の推進に努めます。
5. 職員の協調と信頼によって、チーム医療の充実に努め、働きがいのある職場を作ります。

患者様の権利と責務について

権利について

1. 誰でも、個人の人格や価値観を尊重され、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 病院や治療について十分説明を受けた上で、検査や治療方法など、自分の意志で決める権利があります。
3. 診療の過程で得られた個人の情報等(プライバシー)は守られる権利があります。

責務について

1. 自分自身の健康に関する情報を、出来るだけ正確に医師や看護師に伝えて下さい。
2. 医療に関する説明を受けても十分理解できない場合は、わかるまで質問して下さい。
3. 病院の規則を守り、他の患者様の迷惑にならないようご配慮下さい。

病院案内



社会福祉法人 恩賜財団 済生会川内病院

〒895-0074 鹿児島県薩摩川内市原田町2番46号
TEL (0996)23-5221 FAX (0996)23-9797
http://www.saiseikai-sendai.jp/
mail: info@saiseikai-sendai.jp